

11月21日(木)に開催する、伊那市中学生キャリアフェスにむけて、6回目の生徒実行委員会を行いました。9月8日(日)、伊那市役所に集まった生徒・大人実行委員で意見や考えを出し合いながら、当日会場に集まる市内の中学2年生約600人に届けたい思いなどを込めたテーマを決定しました。今回も実行委員の生徒が活動の様子を伝えてくれます。(≧▽≦)



第6回生徒実行委員会

～ 活動内容 ～

1、近況報告

生徒と大人の実行委員のみなで、最近の出来事を共有しました。登山が中止になってしまった学校が多く、大人実行委員が中学生だった時の登山体験談で話題が広がりました。大人実行委員の方が体験した登山では、レインコートが破れるほどの大荒れの天気だったと聞き、これから登山に行く私は少し不安も感じました。すでに登山に行った学校の話の参考に、登山に挑みたいです。

2、アイスブレイク

自分の持っているカードの動物を当てるというゲームをしました。自分の持っているカードは分からないため他の人からヒントを得て考えます。6回目の委員会ということで、他校の生徒とも打ち解けていたからなのか、スムーズに当てることができました。苦戦している人もいましたが、そんな時は周りの人と一緒に考えて当てていたので、実行委員のチームワークの良さを感じました。

3、テーマ決め

キャリアフェスのテーマを決めました。前回3チームで話し合った「どんなキャリアフェスにしたいか。」を、更に全体で話し合いを深め、テーマが決まりました。《未来設計図～自分のキャリアをソウゾウしよう！～》これは、普段関わりのない働く大人や他校の生徒と繋がることで、自分の未来に興味や関心を持ち、自分のキャリアをソウゾウ(想像・創造)してほしいという思いが込められています。

4、事前学習について

10月から各学校で行われる事前学習について考えました。事前学習のオープニングとクロージングは、私たち生徒実行委員が進行するため、そのシナリオを考えました。何をどんなふうに生徒のみんなに伝えるか、みんなで話し合い、各学校ごとに劇や動画などで面白い発表にすることを計画しています！

(春富中2年 S・I、K・H)